

平成30年度第1回防災訓練

4月24日（火）午後、本年度第1回目となる防災訓練（避難経路の確認並びに地震発生時における緊急避難帰宅グループ待機訓練）が行なわれました。今回の防災訓練は「地震防災応急計画」にもとづいて、「生徒の保護等」について訓練を図るものです。生徒が在校中に大地震が発生した場合は、直ちに授業を中止し生徒を運動場に集合させ、帰宅の関係交通機関を確認し、方面別に安全に帰宅させることになっています。

午後1時30分に地震発生放送と共に、教室にて身の安全を確保する訓練を行ないました。続いて、緊急時さながらの緊張した表情で教室から全校避難場所に生徒たちは移動し集合しました。今日はあいにくの天候のため、全校避難場所を運動場から体育館に変更しました。その後、校長先生から全校生徒へ訓話があり、真剣な眼差しで聞き入っていました。そして生徒たちは住んでいる地域ごとに分かれて、帰宅グループの担当教諭から諸注意を受けました。

近い将来、東海地震や南海地震の発生が想定されています。もし今、授業中に起こったらどう行動すればよいかを考える、よい訓練となりました。



【教室からの移動】



【全校避難の様子】



【校長先生からの訓話】